

# 戸田市薬剤師会 議事録

記録日	令和2年12月25日
記録者	伊藤 剛志

日時	令和2年12月17日13:00~14:30	出席者	染川、武長、野口、成塚、金成、 斉藤(孝)、大塩、元木、 伊藤(記)
場所	戸田市役所502会議室		

## 議 題

- ①令和2年度ダニ検査及び照度検査結果表配布
- ②検知管の配布とスケジュール、使用法の確認
- ③浮遊粉塵計について
- ④来年度以降の検査項目、検査時期について

## 内 容

- ①ダニ及び照度共に、検査結果は良好であった。(該当校には給食食器検査の結果も返却)
- ②検知管は冷暗所保管となるので注意を。空気検査は学校にある器具を用い測定。1月中に測定を行い、報告書を1月末までに戸田薬局に提出。
- ③来年度、浮遊粉塵計を戸田市が購入することに決定した。(12/15の理事会会議時は戸田市では購入できないと返答されていた)戸田第一小学校が建て直しを行い、工事の間はプレハブになるので、粉塵の検査が必要になると考えられる。  
数値に異常が無ければ、2~3年に1回行うべきものなので、スケジュールを組み、交代で行っていく必要がある。検査項目が1つ増える事となる。
- 浮遊粉塵計の幼稚園での利用は可能かと質問あり  
↓  
戸田市薬剤師会として契約しているのは、小学校と中学校のみであり、幼稚園・高校については個人契約となっている。浮遊粉塵計は戸田市の持ち物となるため、薬剤師会では判断できない、なので個人的に戸田市に確認をしてほしいと回答あり。
- ④平成30年より学校保健法が変わったが、戸田市で行う検査の項目は変える必要はないのかという話題が以前より上がっているが、学校薬剤師から戸田市に提案するのではなく、市から依頼された検査を行っていけば良いのではとの話も。前回も話題に上がったダニの検査時期(夏頃へ)の変更であれば実現可能と考えられるが、検査項目が増える事により、学校薬剤師の出動回数も増加。それにより報酬にも影響が出るはずなので、戸田市(学務課)と相談・交渉をする必要がある。そこで、検査項目の内容変更など情報を収集し、行う内容を検討するチーム(3~4名)とその内容を吸い上げ、戸田市(学務課)と交渉をするチームを立ち上げることが良いのではないかと意見あり。交渉をするチームは報酬のことも絡んでくる内容のため、理事会のメンバーが担当をする。検討をするチームが定期的集まり、確認・相談をしてもらい、理事会に報告。理事会でその内容について協議し、交渉するチームが行動に移す。  
↓

その場で検討するチームメンバーを募集。武長副会長と成塚さんを選出、他は手が上がらなかったためと、不在の方もいたため、後日募集メールを送ることとした。

※今後、新規で検査項目が増えた場合には、検査のための機器類、器具、検査キットなどは基本戸田市のほうで用意していただく。学校薬剤師としては検査結果に対する対応方法などのアドバイスをするという立場を守っていく必要があると考える。学校薬剤師は個々で受けている事も多く、統一は難しいと考えられるが、戸田市と話し合いを進め、1つ1つ解決していく事が良いと思われる。

### 決定事項

- ・空気検査は1月行い、報告書を1月末までに戸田薬局に提出。
- ・浮遊粉塵計は戸田市で購入。
- ・今後の変化に対応するため、薬剤師委員会と理事会のメンバーでチームを作り、戸田市（学務課）と今後のことについて話し合う。

### 検討事項

- ・令和3年3月に会議を行う予定であるが、日時が未定のため、後日連絡する。
- ・今後必要な検査や日程などについて検討するチームを募集。直近ではダニの検査時期を決定する必要あり。